

職員募集案内

ニジニー・ノヴゴロド、ハバロフスク日本センター所長

一般社団法人国際フレンドシップ協会は、国際間の相互理解と友好関係の増進およびその公益使命の達成に寄与することを目的として、昭和44年6月に設立されました。当協会の主要業務の一つとして、海外における日本との文化、経済、教育、スポーツ等各種活動の支援を行っております。

今般、下記内容にてロシア連邦に所在する日本センターにおいて業務を遂行できる職員を募集します。

1. 独立非営利法人日本センターの沿革と事業目的

1994年以降、日本政府は、ロシアの市場経済改革支援の一環としてロシア連邦内6都市に日本センターを順次設置し、将来のロシア経済を担う人材の育成および日露経済交流の分野で活躍する人材の発掘と育成のため、我が国の経験やノウハウの移転等様々な技術支援を行ってきました。日本センター設立以来、同センターの運営資金は、100%日本国外務省の予算をもって賄われてきています。

ウクライナ情勢を受けて、現在、日本センターはロシアに進出している日本企業への支援を実施しているとともに、ロシア市民社会における日本に対する理解を一層深めることを目指し、一般市民を対象とした日本語講座を実施しています。

なお、日本センターは、現地における運営の円滑化のため、ロシアの「独立非営利法人」としての法人格を有しています。

日本センターの活動状況については、下記外務省ホームページをご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/russia/shien/j_center.html

2. 勤務場所

ロシア連邦ニジニー・ノヴゴロド市

ロシア連邦ハバロフスク市

3. 職種および人数

ニジニー・ノヴゴロド日本センター所長1名

ハバロフスク日本センター所長1名

4. 業務内容

日本センターにおける下記業務（含む管理、および責任者）。

- (1) ロシアに所在する日本企業に対する支援事業
- (2) 日本語講座の運営業務
- (3) 対日理解の促進に資する事業
- (4) 会計・予算事務
- (5) 現地採用職員関連事務
- (6) その他日本センターの運営・管理に関する事務全般

5. 契約期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

* 雇用期間中における職務能力、勤務態度等を勘案し、優秀と認められる場合は、予算状況等に応じて、1年度ごとに契約を更新することがあります。

6. 身分等

一般社団法人国際フレンドシップ協会に在籍し、ニジニー・ノヴゴロド日本センターまたはハバロフスク日本センターに出向の上、所長として業務を遂行します。

7. 待遇

- (1) 給 与：規定により支給（賞与なし。所得税は各人がロシアで支払う）
- (2) 旅 費：規定により支給
- (3) 社会保険：雇用保険、健康保険、介護保険（40歳以上）、厚生年金保険
- (4) 災害補償：上記社会保険とは別途に、海外旅行傷害保険を付保

8. その他

- (1) 旅 券：公用旅券
- (2) 家族随伴：可。ただし、家族手当の支給はなし。旅費は規定により支給。

9. 応募資格・条件

- (1) 日本国籍を有する方。
- (2) 大学卒またはこれと同等以上の学力を有する方。
- (3) 日本政府による外交政策に理解があり、日本センターの設置目的に沿った適正な事業運営を行える方。
- (4) 日本センター事業の実施に強い関心と意欲をお持ちの方。
- (5) 企画力、交渉力、協調性等の資質を有する方。
- (6) 現地職員の管理・指導ができ、組織運営能力を有する方。
- (7) 人格に優れ、心身共に健康な方。
- (8) ロシアの事情に精通していることが望ましい。
- (9) 業務を行う上で必要なロシア語能力を有していることが望ましい。業務を行う上で必要なロシア語能力を有しない場合は、業務を行う上で必要な英語能力を有する方でも選考の対象とする。
- (10) ロシア語圏での勤務経験があることが望ましい。
- (11) 企業または団体等での管理職としての業務経験があることが望ましい。

10. 応募方法

(1) 提出書類

- ① 所定の応募用紙
- ② 応募資格・条件を証明する書類等（可能な範囲で提出してください。ただし、業務を行う上で必要なロシア語能力を有しない方は、TOEFL または TOEIC のスコアを証明する書類を必ず提出してください。）

- ③ 健康診断書（日本語または英語（要和訳）で作成されたもの。診断書フォームは問いませんが、現在の健康状態が判明する医師の所見が必要です。検査項目は、問診・触診・身体計測／視力・聴力測定／血圧測定／尿検査／便潜血反応検査／血液一般検査／血糖検査／尿酸検査／血液脂質検査／肝機能検査／胸部レントゲン検査／胃部レントゲン検査／心電図検査等）
- ④ その他参考書類（日露間の技術支援・経済交流に深い知見を有する組織・団体・個人からの推薦状等。ただし、提出は応募必須条件としません）

(2) 上記提出書類（画像）をE-mailにて下記に送信

送信先：staff@ifa-japan.org

(3) 締め切り：令和4年12月5日（月）日本時間23：59 必着

1.1. 選考

(1) 第1次選考（書類審査）

選考結果については、令和4年12月19日（月）までに通知する予定です。

(2) 第2次選考（オンライン）

第1次選考通過者に対して以下の通り実施します。

- ①露語筆記審査 令和5年1月10日（火）を予定。
- ②露語口頭審査 令和5年1月11日（水）を予定。
- ③面接審査 令和5年1月18日（水）を予定。

詳細については別途連絡します。

業務を行う上で必要なロシア語能力を有しない方については、①及び②を実施する代わりにTOEFLまたはTOEICのスコアを用いて英語能力を審査することとします。

選考結果については、令和5年1月27日（金）までに通知する予定です。

- * 選考結果についての個別の照会にはお答えしません。
- * 健康診断、郵送料その他選考に係る経費は支給しません。
- * 採用日までに、採用決定者が心身の故障、国内外法その他により職務の遂行に支障があると当協会が判断した場合には、採用は取消しとなります。

1.2. 問合せ先

一般社団法人国際フレンドシップ協会 職員採用係

TEL：03-3582-3021

E-mail：staff@ifa-japan.org

職員応募用紙（日本センター所長）

（2022年 月 日現在）

ふりがな				写真貼付け 縦45mm×横35mm 上半身 脱帽 無背景
氏名				
生年月日	19 年 月 日（ 歳）	性別：男・女		
本籍	都・道・府・県			
現住所	〒			
	電話：	E-mail：		
留守宅 (国内連絡先)	〒			
	電話：	連絡者名：		
所属機関				
	電話：	役職名：		
最終学歴	学校名：	専攻：		
	年 月 卒業・修了・中退	在籍年数： 年 か月		
	卒論または学位論文名：			
語学力	ロシア語	A B C	(資格)	注. 評価は下記基準により該当の記号を○で囲んでください。 A. 交渉等に不自由しない B. 意思疎通が十分可能 C. 簡単な日常会話ができる
	英語	A B C		
	語	A B C		
	語	A B C		
学位 資格 免許等	年 月			
	・			
	・			
	・			
	・			
賞 罰	・			
	・			
	・			
	・			
	・			

日露関係業務経験（続き）				
期 間	業 務 内 容			
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
趣 味				
特 技				
健康状態				
家族状況	氏 名	続 柄	年 齢	備考（扶養家族の別等）

* 下記には記入しないでください。

I F A 記入欄		
受付日：		受付番号：
第1次選考	可・否	備 考：
第2次選考	可・否	備 考：

